

佐賀大学のオンライン授業を体験しよう!

「オンライン授業」をご存知ですか?

佐賀大学の学生は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、今年度前学期の授業を原則 オンラインで受講しています。

そこで、佐賀大学の「オンライン授業」を地域の皆様にも体験していただこうと、人気の ある授業をピックアップしました。

この機会に是非、佐賀大学のオンライン授業を体験してください。多くの皆様のご参加を お待ちしています。

○ 日時:令和2年9月18日(金)13:00 ~ 16:00

o 対象:どなたでも受講できます

━━ スケジュール ▮

13:00 開会の挨拶

13:05 生涯学習センターの紹介

13:20 第1科目 「歴史文化(近世日本の異文化接触)」全学教育機構 教授 中尾 友香梨

13:50 質疑応答

14:00 休 憩 「座ってできる体操1」全学教育機構 講師 町田 正直

14:10 第2科目 「情報科学の世界(マイナンバーカードのしくみ)」全学教育機構 教授 堀 良彰

14:40 質疑応答

14:50 休 憩 「座ってできる体操2」全学教育機構 講師 町田 正直

15:00 第3科目 「基本統計学 (ニュースを使って考え方を学ぶ) | 経済学部 教授 中村 博和

15:30 質疑応答

15:40 閉会の挨拶

好きな時間に自由にアクセスしていただいて構いません。一部の科目だけ受講することもできます。

教養科目 「歴史文化(近世日本の異文化接触)」

全学教育機構 教授 中尾 友香梨

学生たちが将来、社会に出て知識や技能を活かし、一人の自立した人間として力強く生きるために必要な力を培うことを目的としたインターフェース科目です。テーマは「江戸時代は鎖国であった」という固定観念から脱却し、異文化接触の観点から、日本の近世史をとらえなおすことです。今学期はオンラインでプレゼンテーションとディスカッションを行いました。その一部をご紹介します。

教養科目 「情報科学の世界(マイナンバーカードのしくみ)」 全学教育機構 教授 堀 良彰

今年話題のマイナンバーカードの中には、小さなコンピュータが入っていることをご存知でしょうか。 マイナンバーカードには、取り出すことのできない秘密情報が格納されていて、それを利用すること で、本人確認や電子的な押印(電子署名)を実現します。その仕組みを学んでみましょう。

経済学部専門科目 「基本統計学(ニュースを使って考え方を学ぶ)」 経済学部 教授 中村 博和

統計学の領域は、データの収集・要約・分析にわけられます。収集では無作為という考え方、分析では仮説検定という考え方を知ると、世論調査、良い食事など統計分析にもとづいたニュースの理解が変わってきます。授業では薬の有効性の記事などを題材に統計学の考え方を紹介します。

受講について■

佐賀大学ではオンライン会議システム「Cisco Webex」を使ったオンライン授業を行っています。 今回のイベントもWebexを使って開催します。受講申し込み後に送信されるメールから、接続して いただきます。

Cisco Webex Webサイト: https://www.webex.com/ja/video-conferencing.html

推奨受講環境

受講はパソコンやiPad等モバイル端末で行います。

(スマートフォンでも受講可能ですが、推奨しません)

受講に際して、パソコンに接続するマイクがあると、音声で質問ができます。パソコンによってはマイクが内蔵されている場合もあるので、事前にご確認ください。

マイクがなくても受講はできます。システムのチャット機能を使って質問することも可能です。

■お申し込み

令和2年9月9日(水)までに、下記QRコードまたはURLからお申し込みください。 https://bit.ly/2D4RHR5

■お問い合わせ

佐賀大学 全学教育機構 生涯学習センター



ORコード